

連合福島男女平等推進フォーラム2013

アクションを起こし社会気運の発信源になろう！

～連合第4次男女平等推進計画を聞く～

連合福島男女平等推進フォーラム2013は、12月7日（土）福島市の杉妻会館において、各構成組織・地域地区連合から約90名が結集し、盛会に開催された。

まずフォーラム開催にあたり、主催者である連合福島男女平等推進委員会を代表して横山まゆみ副委員長（JAM）が「女性が育児や介護の心配をすることなく生き生きと働き、安心して生活を送ることが出来る環境づくりのため、私たちがアクションを起こして行くことで、少しでも社会気運の発信源

となりましよう！」と挨拶

し訴えた。さらに、連合福島の立場で、今泉裕事務局長より「やっぱり本当の男女共生社会の実現のためには、女性のパワーを生かし、女性が輝き、女性がリードする運動が大変重要であり、また必要不可欠である。連合福島としてもそれらの環境整備に努めていきたいと考えている。それと、懸案の女性委員会の設置に向けても各構成組織の理解・協力の中で進めていきたい。」との、連帯の挨拶を受けた。



主催者を代表して挨拶する横山まゆみ副委員長



ご講演頂いた連合男女平等局曾根崎義治局長

このあと、連合本部から男女平等局・曾根崎局長をお招きし、講演に入った。演目は「連合第4次男女平等推進計画」と題して、約90分間に亘り推進計画について詳細な説明を頂き、出席者の熱心な眼差しの中で理解を深め合いながらフォーラムは閉会となった。

師走の貴重な土曜日にも関わらず、フォーラムに参加頂いた皆さん、そして采配頂いた各構成組織・地域地区連合の皆さんに感謝を申し上げたい。



熱心に聞き入る参加者の皆さん